

メディカルスタッフのための ポストコングレスセミナー

『頭頸部癌術後の嚥下障害を考える』

舌癌、口腔癌、咽頭癌、喉頭癌といった頭頸部癌の手術では、嚥下機能に重要な組織を切除することや、神経や筋の障害による機能障害によって、一部の症例に嚥下障害が生じてしまいます。当セミナーでは、代表的な頭頸部癌の手術や術後の嚥下障害に対する対応についてさまざまな職種の観点から解説します。いずれも嚥下機能を重視した頭頸部癌治療のエキスパートによるレクチャーです。

皆様の知識のまとめや、頭頸部癌術後の嚥下障害の患者さんに対応する場面での明日からの診療に役立つものと思います。医師、看護師、言語聴覚士はじめ医療スタッフの皆様の多数の参加をお待ちしております。

【日時】

平成26年2月15日(土) 16:00~18:30

【参加費】

学会参加者：1,000円

学会非参加者：3,000円

事前申し込みはありません。学会当日に会場内に受付を設けます。

司会：丹生 健一(神戸大学 耳鼻咽喉科)

【講演内容と講師】

1. 頭頸部癌治療による嚥下障害 - 総論 -
藤本 保志(名古屋大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科)
2. 舌切除再建における喉頭温存の現状と課題
木股 敬裕(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 形成再建外科)
3. 頭頸部癌に対するリハビリテーション
高橋 美貴(神戸大学医学部附属病院 リハビリテーション部)
4. 頭頸部がん術後の嚥下障害に対する看護師の対応
妻木 浩美(静岡県立静岡がんセンター)
5. 頭頸部癌術後の嚥下サポートのための顎顔面補綴治療
隅田 由香(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 顎顔面補綴学分野)
6. 術後嚥下困難への外科的対応
梅崎 俊郎(九州大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)